病児保育室 きどっこだより

新潟医療生活協同組合
木戸病院

2026
8～10月号 VOL.18

新潟市病児・病後児保育事業
／発行 病児保育室きどっこ

暑中お見舞い申し上げます。まだまだ暑い日が続きますが、感染症にならないためにも規則正しい生活をし、感染対策もしっかり行っていきましょう。

水分補給

大人の体は7割近くが水分です。乳幼児はさらにその割合が増え、生まれたばかりの乳児だと、なんと約8割近くになります。その分、失われる水分量も多く、こまめな水分補給が必要になります。

Q&A

●いつ飲ませればいいの？
起床時、就寝前、運動の前後、入浴前後など、汗をかく前と後に飲ませるのがよいでしょう。

●どのくらいの量がいいの？
一度に大量を与えるのは避け、コップ1杯程度の量をこまめに与えましょう。

普段の水分補給は、水かお茶を与えていることが多いかと思いますが、なかなか飲んでくれないこともあるのではないでしょうか。病児保育室に、イオン飲料やジュレなど持参されるのもいいかもしれません。ジュースや牛乳などお子さんが好きな飲み物を持参されてもよいかと思います。

前3か月の利用状況

疾患名

感冒・急性上気道炎
気管支炎・突発性発疹
インフルエンザ・喘息
ヒトメタニューモウイルス
感染性胃腸炎・ノロウイルス
溶連菌感染症・咽頭結膜熱
手足口病・ヘルパンギーナ

年齢

木戸病院小児科医より

現在、夏のかぜの手足口病、ヘルパンギーナが流行してきています。口の痛みなどで経口摂取が出来なくなると、この季節は特に脱水になりやすいので、気をつけてください。熱中症にもなりやすい時期ですので、こまめな水分摂取を行い元気に活動してください。

新潟医療生活協同組合
木戸病院 病児保育室 きどっこ

新潟市東区竹尾4丁目13-3 木戸病院併設
https://kidokko.iryo-coop.com

・TEL.025-275-8131
・定休日：土曜・日曜・祝日・年末年始
・ご利用時間／月～金…8:00～18：00

詳しくは**新潟市病児**で検索

新潟市病児 検索